

かめおかプラスチックごみゼロ宣言

～世界に誇れる『環境先進都市・亀岡』を目指して～



京阪神の大都市近郊にありながら 豊かな自然に恵まれた京都府亀岡市



京野菜の産地「京の台所」亀岡



亀岡市の三大観光

保津川下り、トロッコ列車、湯の花温泉



- ・京都駅から快速21分
- ・高速道路網で大阪府・兵庫県と結ばれている。
- ・京都随一の穀倉地帯
- ・人口 88,031人（2020.7.1時点）

大地の呼吸である霧は、京野菜をはじめ、質の高い農産物を育てている。

亀岡市の新しいシンボル サンガスタジアム by KYOCERA

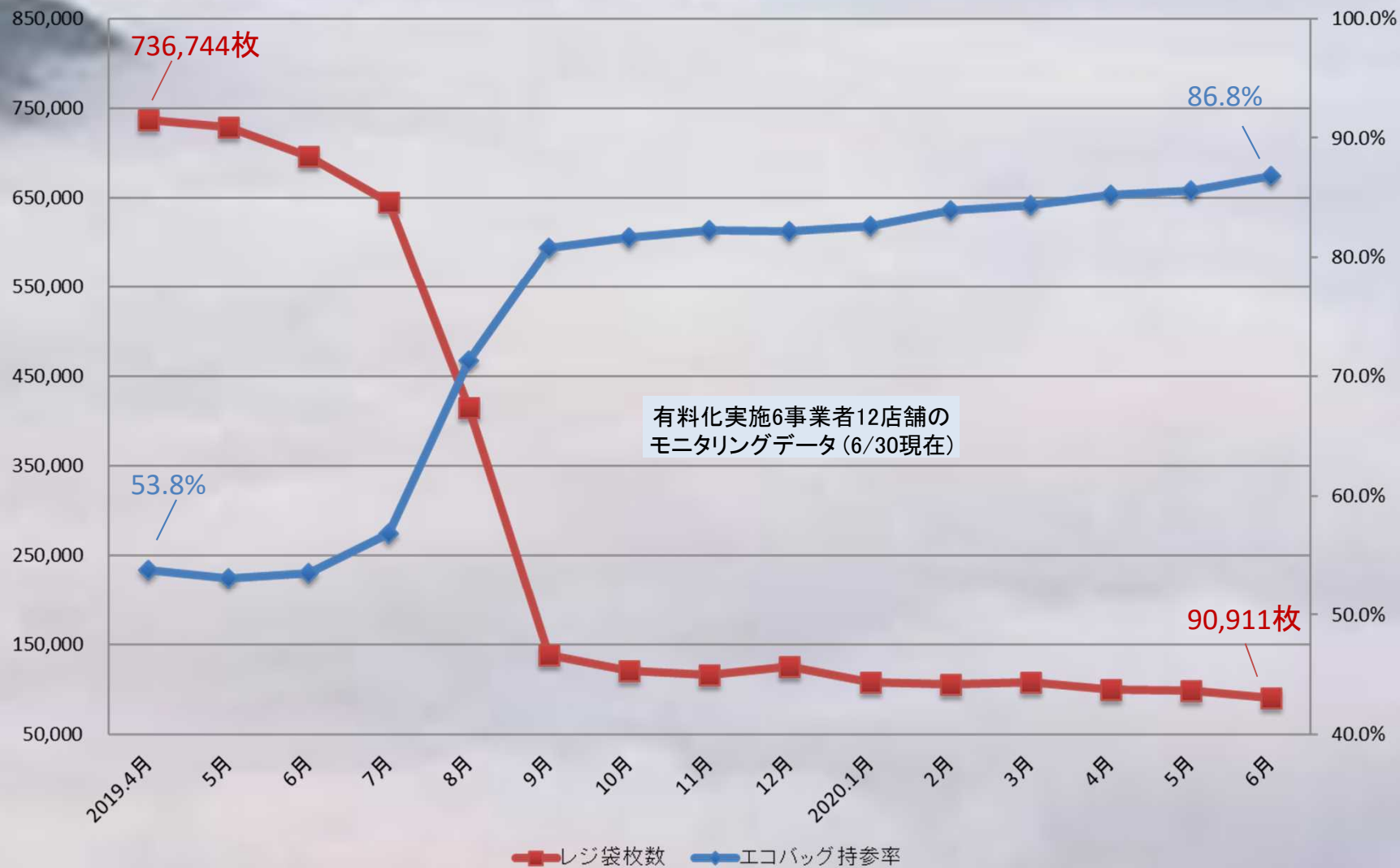


- ・JR亀岡駅前にて2020年1月オープン。京都サンガF.C.(J2)のホームスタジアム(21,600人収容)
 - ・サッカーの国際試合のほか、アメフトやラグビーにも対応可能
 - ・クライミングウォールや、eスポーツセンター、商業施設なども併設予定
- ※2020年1月～2021年1月は大河ドラマ館も開設

亀岡市の三大観光の一つ 保津川下り



レジ袋有料化実施後の状況



レジ袋の有料化、提供禁止条例について



亀岡市プラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例の概要



- ・事業者がプラスチック製レジ袋(生分解性の袋を除く)を提供することを禁止
- ・生分解性の袋であっても無償で提供することを禁止
- ・違反者については、審査会の意見を聞いた上で氏名を公表



「環境 × 芸術」のコラボによるレジ袋削減に向けた取り組み



大空を飛んでいたパラグライダーが
その役目を終え、再びエコバッグとして
生まれ変わり、まちを飛び回る



KAMEOKA FLY BAG
FLY BAG Project





ともに生きる



プラごみゼロ

ロゴマーク制作ワークショップについて

- ・Plastics Smart  かめおか100人会議の参加者を中心に19名が参加
- ・中学生、高校生、商業者、船頭、NPO、金融機関などから幅広く・多彩な市民が終結
- ・2019年9月から12月まで4回のワークショップを開催
- ・江崎グリコやロート製薬のロゴマークを手掛けたデザイナー奥村昭夫氏の進行により、参加者の言葉や想いが引き出された。そして…

空と太陽、大地と緑、川と海、
そのような生きとし生けるものが
集まって「ともに生きる」という
想いをゼロという文字で表現した
デザインが誕生しました。



新感覚の清掃活動 エコウォーカー事業



【今年度以降の事業展開】

いつでも、どこでも「亀岡のおいしい水」プロジェクト

『マイボトル持参』・『ペットボトルごみの削減』へのアプローチ

アクション1

公共施設へのボトル型給水器の設置

アクション2

市内の店舗と連携した給水スポットづくり



ウォーターサーバーを設置されている市内店舗を亀岡のおいしい水の給水スポットとして活用させていただくことで、

『いつでも、どこでも』おいしい水が飲める拠点づくりを進める。

※店舗にとっても誘客につながる可能性も検討し互いのメリットを共有できるように検討を進める。

アクション3

アプリで水を探すという
新しいライフスタイルの提案



亀岡市とBRITA Japan (株)は2020年6月30日に 環境および**教育事業**での包括連携協定を締結いたしました。

PRESS RELEASE

報道関係各位



2020年6月30日

亀岡市・BRITA Japan株式会社

環境先進都市・亀岡市の使い捨てプラスチックごみゼロを浄水ボトルや教材等で促進

亀岡市とBRITA Japanが包括連携協定を締結

環境教育用教材の共同開発 & マイボトル普及の強化

亀岡市（市長：桂川孝裕）とドイツ生まれの家庭用浄水器メーカーBRITA Japan株式会社（東京都中央区、代表者：マイケル・マギー）は、環境及び教育事業での包括連携に関する協定を締結したことをお知らせします。

本連携に伴い、亀岡市は「かめおかプラスチックごみゼロ」の取り組みをさらに強化し、給水スポットの整備やマイボトルの普及の強化を予定しています。また、亀岡市とBRITA Japanは、環境関連イベントでの浄水ボトルのサンプリングの実施、さらには、亀岡市内の学校に向けた環境教育用教材の共同開発を進めてまいります。



亀岡市長

BRITA Japan
代表取締役社長



桂川
孝裕

マイケル
マギー

リバーフレンドリーレストランプロジェクト(仮称)

【river friendly restaurants】※ハワイではオーシャンフレンドリーレストラン(ocean friendly restaurants)

◎ SURFRIDER FOUNDATION《海岸環境の保護を行う国際環境NGO》と連携した日本初の使い捨てプラスチック削減プロジェクト

アメリカのサーファーから始まった環境プロジェクトを参考に亀岡保津川下りの船頭から始まった漂着ごみ発生抑制の取り組みから波及する使い捨てプラスチック削減プロジェクトとして、一定の認定基準を満たす市内飲食店を『river friendly restaurants』に認定し、マイカトラリーを持参する市民には特典を付与し、プラスチックごみ削減に向けた市民レベルの流れを創造します。このように身近な取り組みかつ持続可能な取り組みを市民・企業参加で展開し、亀岡から地球規模の環境問題の解決に取り組む亀岡ブランドを発信、『環境最先端都市』を目指します。

『River Friendly Restaurants』認定基準（素案）

- ①発泡ポリスチレンフォームを一切使用せず持ち帰り容器は再利用可能なものを使っている。
- ②皿、スプーン、フォーク等の食器類はすべて再利用可能なものを使っている。
- ③レストラン全体で再利用活動が徹底されている。
- ④プラスチック製のストロー、テイクアウト用リサイクルバック等は求められた場合のみ提供
- ⑤ペットボトル入りのドリンク類は販売しない。
- ⑥プラごみ削減を実践する市民には、特典を付与



OCEAN FRIENDLY
RESTAURANTS

2020年度SDGs未来都市 自治体SDGsモデル事業

「かめおか霧の芸術祭」× X（かけるエックス）

～持続可能性を生み出すイノベーションハブ～

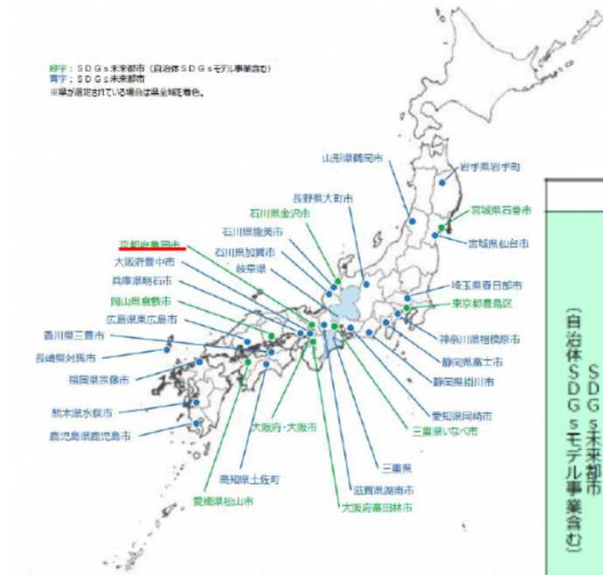
三側面をつなぐ統合的取組

芸術祭のイノベーションハブとなる
「開かれたアトリエ」整備とプラットフォーム機能強化



亀岡市が10事業の1つに選定！

緑字：SDGs未来都市（自治体SDGsモデル事業選定）
青字：SDGs未来都市
※色が指定されている場合は該当地域を指す。



自治体SDGsモデル事業選定	
都市名	都市名
宮城県石巻市	宮城県石巻市
東京都豊島区	東京都豊島区
石川県金沢市	石川県金沢市
三重県いなべ市	三重県いなべ市
京都府亀岡市	京都府亀岡市
大阪府・大阪市	大阪府・大阪市
大阪府富田林市	大阪府富田林市
岡山県倉敷市	岡山県倉敷市
愛媛県松山市	愛媛県松山市
沖縄県石垣市	沖縄県石垣市

モデル事業の概要



地域経済循環率が低い

日帰り客の消費が低迷

生産年齢人口が減少

耕作放棄地率が増加

プラごみが問題化

地方創生☆政策アイデアコンテスト2019 最優秀賞

かめおか霧の芸術祭

経 済

- アートマーケット
- まちなかプロジェクト
- KAMEOKA FLY BAG Project
- Harvest Journey Kameoka

地場産品や体験を市内外の客に販売するマーケット/導線の育成

社 会

- やおやおや
- ダーチャ
- 地域ブランド農産物認定制度
- 知の共有
KIRI WISDOM
KIRI² 芸術大学
小学校教育プロジェクト

交流の接点づくりとブランド化による新陳代謝のある農業コミュニティの実現

環 境

- プラごみゼロ具体化事業
マイボトル普及施策
レジ袋禁止条例の施行
ポイ捨て抑止と清掃活動
- ロゴマークを活用した情報発信
- シンポジウム

市民一人ひとりに伝わるプラごみゼロ施策の実行と発信



消費や投資の呼び込み

体験型観光の定着

イノベーションの創発

コミュニティの新陳代謝

環境先進都市の実現

市民が社会的につながり商業・投資・イノベーションが活発な都市

農業や自然とともに暮らす都市

ごみを極力出さない社会

2030年のあるべき姿

保津川の自然景観の魅力向上
【観光産業の振興】



エコツーリズムへの展開

観光消費額
の増加

エネルギーの
地産地消

亀岡ふるさとエネルギー／消化ガス発電
【エネルギーの地域循環】



企業誘致・雇用創出

人と環境にやさしい
循環型農業の推進
【「農産物」のブランド力向上】



地産地消+地域外所得の獲得

ごみ処理費用
の低減

リサイクルの促進
【市域内での資源循環】



亀岡ブランドカ
シビックプライド

まちの担い手づくり
まちのしごとづくり

芸術とのコラボレーション
【アート×企業×行政⇄価値の創造】



FLY BAG Project

環境教育の推進
【「次世代教育」の展開】



こども海ごみ探偵団

アユモドキの保全
【保津川の生態系の保全】



京都・亀岡保津川公園
(グリーンインフラ整備)

豊かな環境の保全